

# 「AYA世代への造血幹細胞移植」の課題

造血幹細胞移植や小児がん治療の進歩に伴い、治療後の長期生存が増えている一方で、身体的・精神的・社会的な側面で様々な問題を抱えている患者さんも多く、治療終了後の生活の質（quality of life: QOL）の重要性が問われています。今回は、AYA世代の患者が治療を受ける上で抱える特有の問題をテーマにさせていただきます。また、今回は実際に移植医療を受けたAYA世代の患者さんからの話も伺います。移植後患者の診療を行っている、行っていないに関わらず、血液診療に携わる全ての施設および職種の方、移植医療に興味のある方、小児・AYAがん診療に携わる方、全ての皆様のご参加をお待ちしています。

|日程| **11/23** (Sat)  
2019.

|時間| 15:00~17:15 (開場14:30)

|開場| 会議・研修施設ACU-A  
中研修室1206・1205

札幌市中央区北4条西5丁目アスティ45 12F  
(Tel : 011-272-3838)



|定員| **150**名

|対象者| 血液内科診療に携わる方  
小児・AYAがん診療に携わる方  
研修医, 医学生, 看護学生

|参加費| 無料 札幌市外の方には北海道大学の規定に基づき交通費・宿泊費が支給されます

|申込| 参加者は必ず事前申し込みが必要です。以下ホームページ・FAXまたはメールにてお申し込みください。

造血幹細胞移植推進拠点病院ホームページ

<http://www.hokudai-hct.org/index.html>

FAXまたはメールにてお申し込み頂く場合  
申込書にご記入の上、下記までお送り下さい  
JTB旅費業務センター FAX : 011-232-3774  
メール : [hkd\\_university@jtb-cwt.com](mailto:hkd_university@jtb-cwt.com)

## 厚生労働省 造血幹細胞移植医療整備事業

・小児がん拠点病院機能強化事業・小児がん拠点病院機能強化文部科学省 共催  
多様なニーズに対応する『がん専門医療人材（がんプロフェッショナル）』養成プラン 共催  
思春期・若年成人（AYA）世代がん患者の包括的ケア提供体制の構築に関する研究班（清水班）共催  
北海道・AYA世代がん患者・家族支援ネットワーク構築プログラム 共催

北海道大学病院 血液内科 TEL : 011-706-7214  
北海道大学病院 地域医療連携係 TEL : 011-706-5629

# 「AYA世代への造血幹細胞移植」の課題

総合司会：北海道大学病院血液内科 特任助教 山田 千津子

15:00~15:05 オープニング：北海道大学医学部 小児科学教室  
教授 真部 淳

## 第一部

座長：北海道大学病院 助教 荒 隆英

15:05~15:25

### 「造血細胞移植患者への就労支援の現状と課題」

札幌北榆病院 医療連携室長  
造血細胞移植コーディネーター 山崎 奈美恵

15:25~15:55

### 「造血器疾患と妊孕能温存」

札幌医科大学医学部産婦人科学講座 講師 馬場 剛

15:55~16:05 休憩

## 第二部

座長：北海道大学病院 HCTC 神澤雅美

16:05~16:25

### 「同種造血幹細胞移植を体験して」

岩城 由佳  
加藤 亜弥子

## 第三部

座長：北海道大学病院 小児科 講師 井口晶裕

16:25~17:10

### 「AYA世代のがん：医療と支援の課題とこれから」

国立国際医療センター病院 がん総合診療センター 副センター長  
乳腺・腫瘍内科 医長 清水千佳子

17:10~17:15 造血幹細胞移植連携支援センターからのお知らせ

北海道大学病院血液内科 助教 後藤 秀樹